# べいあっぷ環境リポート

### 「海の生き物のすみかづくり」プロジェクト~芝浦アイランド南地区西側護岸~

いっぱい増えたね!干潟の生き物!!







連載コラム

国土技術政策総合研究所、東京都港湾局と港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト第1分科会と公募区民の皆さんが協力して進めている、芝浦アイランドの護岸での「海の生き物のすみかづくり」プロジェクト。6月から干潟づくりや観察・勉強会を続け、10月13日には護岸に人工的に作った2か所の干潟の生物観測やハゼのスケッチ、粘土を使った汽水域\*\*の勉強を行いました。

干潟の調査では、水を抜いた干 潟のあちこちに隠れている小魚た ちを、みんなで一生懸命探し出し てそっと捕まえました。その結果 2か所合わせてボラが26匹、ハゼ 類289匹、エビ類235匹、カダヤ シ26匹、コトヒキ4匹、ブルーギ ル2匹、なんとウナギも1匹いま した!!この干潟は、魚たちに気 に入ってもらえたようです。

もっともっと、生き物たちにと ってすみやすい運河を、みんなで つくっていきましょう。

◆このプロジェクトで干潟観察をした 護岸は、観察のため立ち入り許可を 得て入っています。普段は柵の外に 下りることはできませんので、ご注 意ください。

東京都は、昨年「緑の東京10年プロジェクト」計画を発表しました。東京に緑を取り戻す主人公は、都民一人ひとりとうたい「緑を育てたいと思う心」、「豊かな緑を大切に守りたいと思う心」こそが、緑豊かな東京を築く何よりの原動力となるとして、温暖化対策のためにも都民の意識改革を求めています。緑の拠点を街路樹で結ぶ「グリーンロー

ド・ネットワーク」の形成、無電柱化の推進等により平成27年度末までに都内の街路樹を100万本に倍増、校庭の芝生

化や屋上緑化等による緑の創出など、さまざまな施策が予定されています。緑







※汽水域:海水面は潮の満ち引きによって変動するため、満潮時には海水は河口をさかのぼり、干潮時には淡水がより下流まで流れ込む。この両方の影響を受ける範囲が汽水域。

## キレイは安全! 街の環境美化運動

地域の生活安全や環境美化の推進を図るために設置した『芝浦港南地区安全・美化協議会』(大島研二会長)は、地元町会・自治会と周辺地域企業、関係官公庁等のメンバーで構成されています。今年度は、お台場海浜公園や田町駅東口、品川駅港南口周辺で、清掃活動や安全パトロール、街路樹下の植栽を実施するとともに、「港区を清潔できれいにする条例」に定める吸い殻や空き缶等のポイ捨て・歩行喫煙の禁止や、喫煙者のマナー・モラルの向上と地域の分煙化を目指す「みなとタバコルール」のキャンペーンを推進しています。











#### お台場では、子どもたちも…

11月3日、恒例となった東京ベイ・クリーンアップ大作戦が、都立お台場海浜公園で行われ、区立港陽小学校の児童も大勢参加しました。慣れた手つきで植込みの中に隠れたゴミを競って拾い集めていました。5年生の児童に感想を聞くと「もう慣れたよ、きれいになると気持ちいいー!」とおどけた笑顔が返ってきました。





東京ベイ・クリーンアップ大作戦ただいま清掃活動中!

### 港南小学校地区通学路安全点検

10月30日に、通学路の安全確保のため、区立港南小学校(10月現在の在校児童459名)と同校PTA、教育委員会、港南子ども中高生プラザ、総合支所、高輪警察署、町会の皆さんが合同で参加した学区内安全点検が行われました。この点検は、秋の交通安全運動に伴い、各学区域で行われています。子どもたちが毎日通っている学校の周囲でも、子どもの視界を遮る違法駐車、歩道の真ん中を我がもの顔で走り抜ける危険な自転車など、安全とは言えない状況です。通学路の標識を見かけたら、自動車に乗る人も自転車に乗る人も特に安全運転を心がけてください。

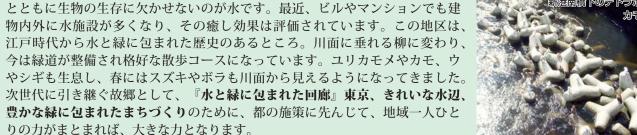
### 新たなアドプト活動が始まりました!~芝浦2丁目~

芝浦2丁目の香取橋のそばに花壇が整備され、11月14日に「芝浦2丁目花だんクラブ」の皆さんが、色とりどりのパンジーやビオラを植えました。早くも、下校途中の子どもたちや通行する人たちの日を楽しませています。









水と緑の回廊で包まれたまちって、私たちのまち?

10 べいあっぷ ]